

2013年7月1日

米国テキサス州住宅事業会社の持分取得に関するお知らせ 北米住宅事業における事業拡大

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区）は、米国の100%子会社Sumitomo Forestry Seattle, Inc.（社長：池澤 益彦 本社：米国ワシントン州ベルビュー市）を通じて、米国テキサス州ダラス・フォートワース地区で住宅事業を行っているBloomfield Homes社（以下、Bloomfield(ブルームフィールド)社）の持分50%取得に関する契約を締結し、当該持分の取得を完了いたしましたのでお知らせいたします。

当社は海外事業を成長事業の柱の一つと位置づけ、北米住宅事業においても全米ナショナルビルダーを目指して、事業拡大を進めてまいりました。現在はシアトル地区で住宅事業を行なっていますが、同地区は海や山に囲まれているという地理的制約から宅地供給数が限られており、更なる事業拡大のため、新規エリアへの進出を模索してきました。

新たに進出するダラス・フォートワース地区の人口は約7百万人で、昨年の新設住宅着工戸数は約2万戸と、シアトル地区の約2.5倍の市場規模があります。また、近年では半導体や航空機関連のハイテク産業などで発展をとげており、過去10年の人口増加率は20%と、全米大都市の中でも最も人口増加率の高い地区の一つとなっており、今後も堅調な住宅需要が見込まれます。

Bloomfield社は、2004年に設立されたホームビルダーで近年業績が急拡大していて、2012年の同地区の着工ランキングでは8位に位置しております。2012年12月期の実績は販売棟数400棟、売上高89百万ドルであり、2013年12月期の計画は販売棟数600棟、売上高135百万ドルの見込みです。

今後、Bloomfield社が確保する約3,500区画の土地を背景に、既に当社グループが事業を展開するシアトル地区と合わせて、年1,500棟の販売体制を構築してまいります。早期に同地区で事業基盤を確立したのち、さらなる規模の拡大を目指し、北米の他地域への進出も視野に入れ、積極的に事業を進めていく方針です。

■Bloomfield Homes社 会社概要

(1)	商号	Bloomfield Homes, L.P.
(2)	代表者	Donald Dykstra (President)
(3)	本社所在地	米国テキサス州サウスレイク市
(4)	設立	2004年9月
(5)	事業内容	ダラス・フォートワース地区において分譲住宅事業を展開
(6)	従業員数	64名
(7)	売上高	89百万ドル

※(6)、(7)は2012年12月期

以上

コーポレート・コミュニケーション室 服部・飯塚
TEL 03-3214-2270

©SUMITOMO FORESTRY CO.,LTD. ALL RIGHTS RESERVED.